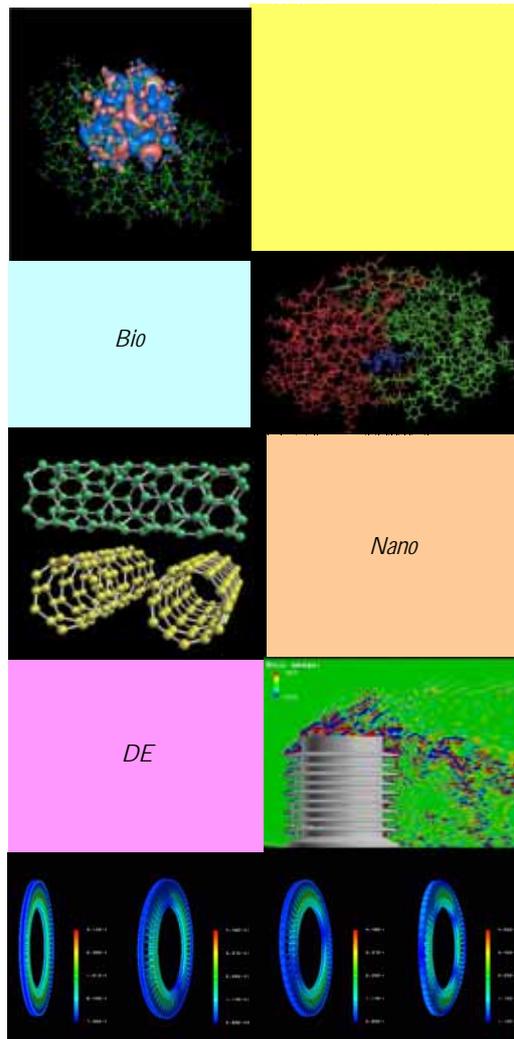


入会のご案内



スーパーコンピューティング技術産業応用協議会
先端ソフトウェア産業応用部会

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

先端ソフトウェア産業応用部会

平成15年8月、文部科学省ITプログラム「戦略的基盤ソフトウェアの開発」プロジェクトで開発されたソフトウェアの利用推進、開発への意見具申および情報共有を目的として、「戦略的基盤ソフトウェア産業応用推進協議会(略称:戦略ソフト応用協議会)」が設立されました。平成17年12月には、スーパーコンピューティング技術の産業界での活用を推進するため、旧「研究グリッド産業応用協議会」と統合し、新たに「スーパーコンピューティング技術産業応用協議会」となりました。戦略ソフト応用協議会の活動は、「先端ソフトウェア産業応用部会(略称:先端ソフト部会)」に引き継がれ、さらに活発な活動を展開しております。

旧「戦略的基盤ソフトウェア産業応用推進協議会」設立趣意書

平成15年8月25日

設立発起人 (財)自動車研究所 所長 小林 敏雄
三菱重工業(株) 常務取締役 柘植 綾夫
(株)日立製作所 執行役専務 中村 道治

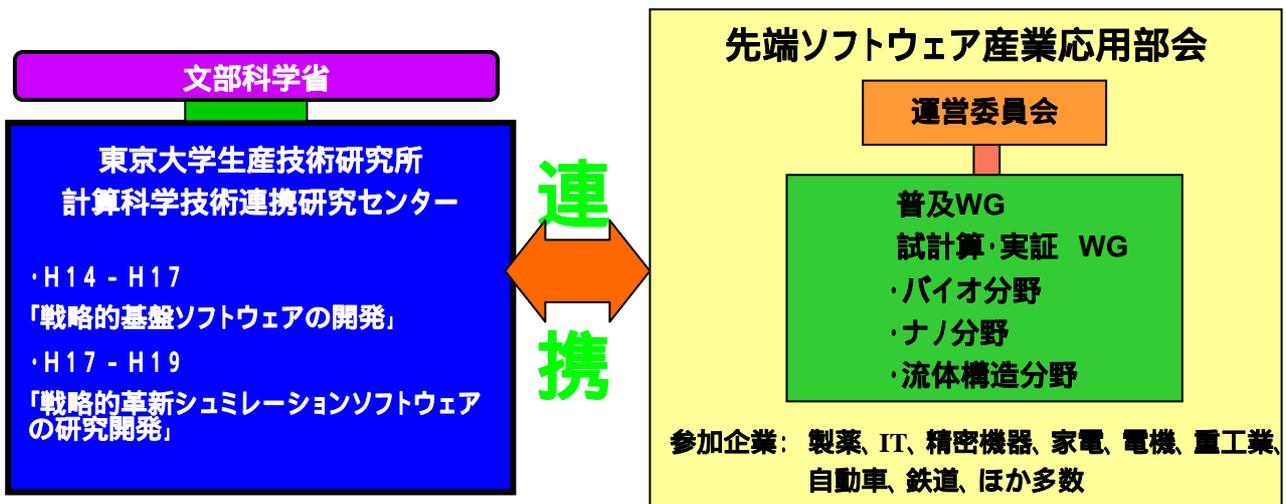
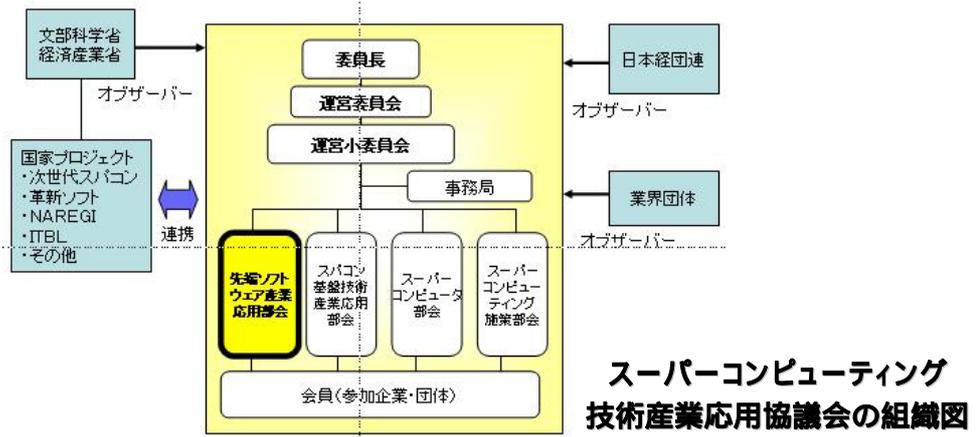
厳しい経済環境の中で、わが国の産業競争力の強化は、我々が直面する喫緊の課題です。コンピュータシミュレーション(計算科学技術)の活用は、わが国の産業競争力強化の重要な鍵を握っています。試行錯誤による製品開発から、シミュレーションを活用した高度な研究開発、設計技術を確立することが、わが国産業の将来にとってますます重要となっています。

文部科学省は、このような状況を踏まえ、平成14年度から5年間の計画で、産業の共通基盤となる戦略的基盤ソフトウェアの開発を目指す「戦略的基盤ソフトウェアの開発」プロジェクトを開始いたしました。このプロジェクトは東京大学生産技術研究所 計算技術連携研究センターを中心に産学官連携により、将来の産業を支える戦略的基盤ソフトウェアを開発するとともに、先端的なシミュレーション・ソフトウェアに関するわが国の開発・保守体制を確立することを目的としております。平成15年6月には、バイオ、ナノテクノロジー、流体、構造などの分野で10本の戦略的基盤ソフトウェアを公開しました。

今後、産業界においてこれらのソフトウェアを幅広い産業分野において戦略的な技術資産とし、早期に産業応用して有効に活用していくとともに、産業界における活用経験を、戦略的基盤ソフトウェアの開発に生かしていくことが重要です。このためには、戦略的基盤ソフトウェアの開発プロジェクトと産業界のより幅広い強固な連携が必要です。

本趣意書で設立します「戦略的基盤ソフトウェア産業応用推進協議会」は、産業界の窓口として「戦略的基盤ソフトウェアの開発プロジェクト」で開発されたソフトウェアの応用推進、戦略的基盤ソフトウェアの開発プロジェクトへの意見の具申、情報共有を目的としています。

本趣旨にご賛同いただき、「戦略的基盤ソフトウェア産業応用推進協議会」にご参加くださるようお願い申し上げます。



普及WG

戦略的基盤ソフトウェアの使用法に関するセミナーを実施します。パソコンを利用し、少人数で具体的なトレーニングを行います。これまでに、代表的なソフトに関するセミナーを実施しました。またシンポジウム、ワークショップ等の集客への協力を行います。

試計算・実証WG

戦略的基盤ソフトウェアを産業界の実用的問題に対して適用し、その適用性、実用性を評価します。現在、バイオ分野、ナノ分野、流体・構造分野の3つのサブグループに別れ、開発側を含めたメンバーが熱い議論を戦わせています。

会員になると

- ・希望するWG活動に参加することができます。
- ・普及WGで実施するセミナーを無料で受講することができます。
- ・プロジェクトに関する情報、定期刊行物等を入手することができます。
- ・プロジェクトのリーダー等との接点を持つことができ、直接的に意見交換、提言などを行うことができます。

公開中のソフトウェア

シミュレーション種類	代表ソフトウェア	機能、特徴
生命現象	ProteinDF	創薬・バイオ新基盤技術開発に向けた タンパク質反応全電子シミュレーション ・世界最大規模のタンパク質全電子計算 ・タンパク質解明に寄与する多機能 統合計算
	BioStation	タンパク質・化学物質相互作用 マルチスケールシミュレーション ・タンパク質-化学物質(医薬品候補物質)相互作用統合解析・可視化 ・FMO法(非経験的フラグメント分子軌道法)による巨大分子系の解析
	M-SphyR	器官・組織・細胞マルチスケール・マルチフィジックス・シミュレーション ・モデル変形、パラメーター算出機能を有する医用画像処理 ・循環器系の、病変メカニズム解明の為に統合解析
マルチスケール連成	CHASE-3PT	ナノ・物質・材料マルチスケール機能シミュレーション ・ナノ材料のマルチスケール多機能統合・設計支援環境 ・地球シミュレータ環境下超大規模ナノ特性解析
	FrontFlow	マルチフィジックス流体シミュレーション ・乱流起因の多様な複合現象(燃烧、混相、騒音等)の解析 ・LES(Large Eddy Simulation)による大規模・高精度・高速解析
	HEC-MW FrontSTR	ハイエンド計算ミドルウェア(HEC-MW)援用 ・大規模並列処理機能活用の複雑構造物の高精度・高速解析 ・FEM解析、ソルバ、可視化等の並列解析用ライブラリ群
都市の安全・環境シミュレーション	EVE SAYFA	火災安全シミュレーション 有害物質・有毒物質安全シミュレーション ・避難モデル統合解析 ・消火、移流拡散、延焼モデルを中心とする大規模統合解析
共通基盤技術	PSE Workbench	全体系最適化シミュレーション 地球シミュレーター用ソフトウェアの高速最適化 ・革新的シミュレーションソフトウェアで開発したソフトウェア群の統合プラットフォーム

入会申し込みのご案内

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会の運営規程を承認頂ければ、特に資格は問いません。協議会への入会申し込みは、所定の申し込み書式に従い、下記、協議会事務局までFAXかメールにて直接お申し込みください。企業・団体単位でご入会いただきます。

協議会事務局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目11番地

社団法人 電子情報技術産業協会

標準・技術部 清 紹英

TEL 03-3518-6434 FAX 03-3295-8727

E-Mail a-sei@jeita.or.jp

運営小委員会の承認後、協議会事務局よりご連絡を差し上げます。

加入費・会費は、無料です。

先端ソフトウェア産業応用部会について詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.fsis.iis.u-tokyo.ac.jp/promconf/>

部会事務局 〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学生産技術研究所 計算科学技術連携研究センター内

TEL 03-5452-6601 FAX 03-5452-6601

E-Mail consortium@fsis.iis.u-tokyo.ac.jp